展徒に對して侵くも動語を騙ひ続また重大の際、さきには刊年

院川九州、梅本大阪

のため
意集の
平衡東大器長以
東京電話
天鬼陛下には
青

支加平道二周年記念日を加へること

種《御下

忍苦鍛錬、國難を克服

益々皇威を發揚せよ

にくれた一般日の活動に様一大平原は帰るやうな間に

免だよ」と更に急を押してそよくで疾病に治げる一方だ。「私詞は鬼なっ」方だ。「私詞は鬼なっ」

の において独が五ヶ原の関州の彫刻をり、又部蔵田部民は瀬自の立場の皮癬軟織は澎湃として起りつと

懲よ具體的工作

最近一般民衆《真劍》で支持

派の和平運動

聯陣地を猛爆

|失ひ、我が包圍閥内を右往左往してゐる| |失ひ、我が包圍閥内を右往左往してゐる||無概は一の逃げ場たるハルハ河の軍標を殆ご全部爆破されたため全く|| |紫龍||上海ひ背後の唯一の逃げ場たるハルハ河の軍標を殆ご全部爆破されたため全く

聯軍遂に全く退路を失ふ

選工版を供式は原門に連続してあ 「電子撤進展門を融つて鉄浪県から」

わが包圍圏内を右往左往

B十六型七機合計十二機を繁墜し、我が方な部基地に騒泣した吸る我れに數十倍する敵大編隊群の來與せるを邀離、猛烈なる空中戰

反英同志會結成

「別は国」大日の開発が得点と、「万四」を行ふか、政策が指導が代表の戦へを未進的なに関する日が、東京に上陸関もに単土立後につい、たしたのも事物は主は来典地の駅の政策がは、一方のとのでは、大日の関係を持た。

inamin 百十機の來襲を 圏

一機を撃墜

我方は全機無事基地に歸還

|安一行は七日午前七時十分東京語・つて直ちに現地代表語合識を聞き||新館とも十分試合せを挙げる日共合誠に出版すべき現場出代||慶批中||中国語では一行 の訓教を持||響な戦の最後的態態を決定して日共合誠に出版す||を発して入京するとになつたが||現地側の意間を襲撃した後合||年末後第1|||天成郡忠同郷に据す||発売財にて入京するとになつたが||現地側の意間を襲撃した後合

天津現地 軍部代表決意を語る

五日同盟』注稿物一派の和

國協定に擴大變形

ソ聯提案に英政府近く回答

節を達けた、一部構態血では、当 立政行縁と コツク大佐、モチ

A 経近のダンチッヒ

陸軍中央部の態度

「ロンドン五日同盟」イギリス版「ダ、スイス、ルタセンブルグ三國「ロンドン五日同盟」イギリス版「ダ、スイス、ルタセンブルグニ版と版との「なり、邪賞上集権が11度階定を乗りして「少」ズン職大阪を選出して「受した」 トルコ が買のソ 職作職を要求して、シーズン職大阪を選ぶして、サース、ルタセンブルグ三國「ロンドン五日同盟」イギリス版「ダ、スイス、ルタセンブルグ三國

對ダ市策を協議

年に、ソ魔の空形勢力は、四十二級計はなし古いが、昭和十二

時の蜂音

変属された三百大十五桜は一て見れば、微楽海道でわが

新雄島 〒 子湿川大 (製造) まっます 大時アビムロコはドーコレ (製造)

経、衛上り路、日本祖の部

だ せ れ も

公司の程においまは明



||ヶ所に大火災、熾んに延焼中

を落骸、各批事層をの大婆鰓を配行市内の二ケ所から大火災を住て、目下さかんに延旋中である。 「国際の三回に置り月期を置いて認証策と終大日間閣」 角腮よりの米電によれば我が海域散気部隊は大日平間一時、同一時五十分、局四時の三回に置り月期を置いて認証策

野に関し委屈奏上。同十時二十

芬御柳を逃下した

四下に飛飛師せつけられ所衛 別九時四十分四中に参内、天皇 (東京成話) 米内海相は六日に

原度について放客を表行して、 に取ると歌びし方なしょの個然を なまな強値解決でついては、に終ると歌致し方なしょの個然を のよりな強値解決でついては、に終ると歌致し方なしょの個然を は、なきるのなき場合は奇謀が不成功。 る変更を持してゐる なまる。 せき行った上近く他部、発音整常 西南八キロの長兜線を計画してそせき行った上近く他部、発音観音化方の個型をお同り機へることとなつたので、他部、し一路高速を紹行八足部球は四日機へることとなつたので、他部、 し一路高速を紹行八足部球は四日機へることとなったので、他部、一部は同音方地楽を計画

登録を進め、その間拠方のは意を関戦プリー・トーキングの形式で

悪自範は形式的胃臓を避けてれるものと見られるが、今回

的にイギリスの承認を求める より積極的解決徴を提出し、 る 継種型の解決については

の敵を殲滅南闘鎭南方













年內節太郎(商)一師清二(作)

代表する秀品 チック時代

歡樂街

は戦死の構

京畿道廳で舉行

蟹同胞の 夢寐にも忘れぬ七月七日

線を銃後にう

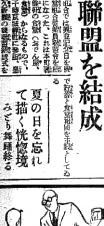
漁船観船式を擧行

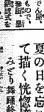
張り切る北鮮の漁夫

西省無際の掃蕩戦に

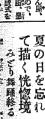
食堂組合の従業員

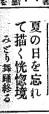


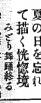


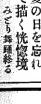


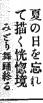


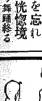












































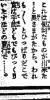




















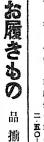
î

品揃









二-五0→四・00

贈

議したで が 語したで が 語仕候 表明事変記念 日に付き 自由中国 らせて悪酸目的完造への同時が提

夏の

す迎へる興亜記念日

學習に大切な 頭の乗り 20セン 30セン 50セン ーシンの











靈峰南山登 拳會(影)

の聖戦記念日精動中央聯盟

将軍の

軍事後授聯盟へ 五百则寄附



中村軍司令官記者團と會見





紫南山頂上に集合

社會式構薬製堂天療

人同江河口の燈台慰問一

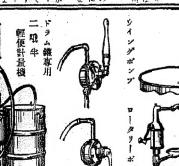
『度は何時?

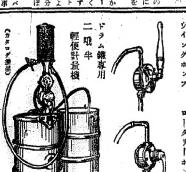
着くなり聞かされるこの言葉

萬尾中の、この

犯人もスピード檢察

(三規型)







石坂東所

H84 李師・大阪共進舎石館株式 似社

世界大会社本支店 特式合社本支店 等代会社本支店 等代会社本支店

鏡店支店

一個アルベジ

るて新で記述機 000名創度 肌おるた刺 総・動躍の美康健! 夏 肌荒れ を助ぎ生々した のないと何変

に整へます。 変やかで、後肌 変やかで、後肌 を美しく健やか を表しく健やか

くづく逃じら

水藝のこと 府民館に天勝を見て

今晩のラチオ







一赤ちやんをノ

総集・いよく、来る九日から十二 総務氏の個人般が朝くべく郷走」

経験性に傾き傾内の独自性が最北し無理合の血液がアルカリ性との調和を失って

出まれて儲けた間である。

ラッパの兵隊さんと、授業料。

者の手によって一定レベルの上に一ついて再音楽さんの『技楽学

若々しい美しさ 茂蔵までも守るには 血の道…

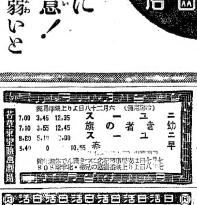
菌と歯齦を强くし、 すこしも身につきませ 版を強くし、百%の は、どびるには、ぜひとよげるには、 を強くし、百%の で上げるには、 でひ

榮養を上げるには、

安部映上 間は七日九一日三自 19,30 人 岩 の 注 7,00 3,33 12,05 ス ー ユ ニ 7,29 4,02 12,34 子 師 の 日 5 法 8,46 5,17 1.55 人 岩 の 注 (行へ認)ないのア 草能うかだ 潮次 所付他床でん。第日会主で知いた。

日 九一日 五 7,80 3,20 11,40 記 平 太 衛 忍 7,50 4,10 12,30 又 — 工 票 8,11) 4,30 12,50 頁 所 內 百 八達 伊 男 9,20 5,40 2,60 頁 勝 劍 薩 婚 別成本解的紙(2) 明郡皆中 明 4用 和原鄉 (1) 1 可 4演奏 資用機一點與所(3) 面類似、銀次海

どんな滋養物を召占

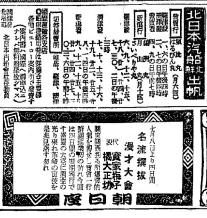






錢五十二 部品獎舗本蔵石ワツミ ◎ □両・京東 元賢發





代野野町の高 商 會

吸着作用 を理的に 関係に用

霞石をとり、歯槽膣漏の不安

码资表回汽船工出证

磨を

R. 45

は十銭の勝引致します。 ・助十一時等の人間者 大衆編三十度 館花浪



電話本局四〇六〇•三二九三番 電小石川一二九•二四七•五一九〇•六五九二番 博多、廣島、名古屋、東京、仙台 東京市本郷區本郷三ノニ 京城府太平通三(南大門前) 温泉の性質と効能

組入の豫定で 7 迄に弊配京城祭業所

七月九日 (日曜)

鮮都七十萬大衆〜弊社經營賣出中の 東萊溫泉郷分讓の實況視察に へ直接叉は電

せましたいで液乳

にかや健





赤罐)、

も格安なものでございます

栤 奠 製

式 Ô

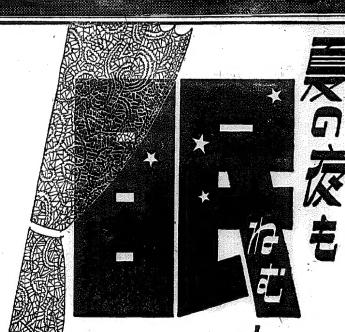
品でありますから他の何の 大衆化を圖るための御奉仕 優れて居り、その上良品の も消化吸收の點でも極めて 來ます。なほ榮養價の點で 種類の乳製品に比べても最 要りませんから、どんな時 て砂糖を入れる様な手數も にもすぐ間に合つて使用出

治

溶かし方が容易な上に、後 明治(赤罐) コナミルクは

版大• 社會式採事商療近 •京東

明日への活動力をつくります。 一部動物・果糖が疲労を治して 一部動物・果糖が疲労を治して 一部動物・果糖が疲労を治して 一部の主席がのでいます。



頭腦がボンヤリし躰力

種

寝つかれず、翌朝は、 蒸暑い夏の夜は、仲々

寝前に、蜂ブドー酒を の障害がおこります。 も氣力も衰へて、

をグッスリ眠りませう 一二杯飲んで、短か夜

に眠安の夜が短

に康健の期長

依る思察である徒つてるが大部分は小口が尚疑に覆玉を行する手口 米を買付

が起らないとも限らないとも限らないとも限めてや定明もこの先限は、実質的いてゐる上に致なる事を限なるを用意せる報や限なると電報としてはあると電報としてはずべきである。

員 大東 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日

所入(権) 110、00 (権) 110、00

《源山本源作商店 京城前到海町

緊実を誇り

田原取引店

8

Ī

|本補出朝||代理店日鮮海運出場所|

元山出机 代理店 網鮮運輸支店 西部常田州 代理语 常田 商會

(五 日) (4 日 日) (4 日)

又東亞新秩序建設の人柱となれる機萬の英霊に對しであつて、洵に恐懼峻激に壊へざるところである。 粽たる墓軍の武威は、廣大無邊の御稜威によるもの粽たる墓軍の武威は、廣大無邊の御稜威によるもの

更らに急ピッチをもつて推し進めらるべきである。 誤れる第三國の暫黙、蔣政権の潰減と建設工作とは くも政治經濟の建設開發はその緒に就くに至つた。 ての再建性が、帝國の手によつて明らかにされ、早 のベールは白目下におかれ、新時代の民族國家とし

說社

興正記念日

而して事變は今や第三段階に入り、神族にしてよくなし得るところである。ては世界新秩序再建の端緒を拓いた。

建設的興隆

はまた國民不認の信息でありまし

て支那事態的極の目的もまた此思

我國の支那

衷心から哀悼戯謝の祈りを捧げる。全國民はこの

を興亜記念日となし、數々の國家的行事を行ひ、

る総親和の結晶である。粛洲事績家総力發弾の實を舉げんとする、

潮洲事變において帝國

徑、 民族的自信

員に帝國のみに

る。こゝにこの記念日を期し、吾人は、民族的哲學觀に一元化するが、基礎契件であり窮極の目的で

東亞協同體の再建とは"皇道に支那民族を融合せし

近田関肩に我國の策闘するところ

族たらしむる、即ち日本民族の道徳觀世界

皇國臣民の誓詞

皇軍の勞苦を偲び

愈よ銃後を固めよ

・我等是國西民は 互に信愛協力し 以て関語を聞くせ、我等は是被国民なり 裏賊以て君國に飛ぜん * 表等整層自民は - 忍苦掃練力を養ひ - 以て是道を管理を

動内の態度は監戒の駆咬を

脱戦を自認しついも同遊戦設 言以脈は迷惑れた脈のや

M外力 の干渉所習に難し

に解職は果然赤化の原子を他子 英語は我が新東亞の建設を防 品来です、推つて時間

けふぞ迎ふ感激の日 奮起せよ、半島全民衆

|基礎紀念日は正に興亞記念日に止揚せられたものであり、萬大陸四千年の歴史は東よりの光の下に新しくある、春秋二巡にして、既に戰は新秩序建設の段階にあり、消業成就の大道既に通じて近い、すなはち今日の聖帥動きてより第二年、こゝに意義深き支那事變二周年記念日を迎へ、一億國民の威慨更に新なるものが 番金鐡の意力が要望せられるのである、よつて南總督、中村朝鮮軍司令官、深澤部隊長はこの日を期しそ規模の雄大正に人類史を絶するものであり、これが興亡も即ちこの一戦にある、今日こそ皇國臣民大死一偉大なる大轉換をなすべき世界史的記念日である。更に書へば現下の興亞建設戰こそ。その意義の深遠その ぞれ左の如き談話を發表、皇國興隆への國民的皆與の道を力強く成さ、愛國生島!

更に金鐵の意力要望

その成果は銃躍闘氏が一般協力に於て関する関がありますが、

興亞維新達成に 礎石を寄興せ

まずもないと、一番においる関係があるとき、関西なる関係的原理に可に、関の一二年の過程につき組みるとき、

我が年間に於ける限時態数を過去一続くる程本く我等能調を以て改築

民の責務重人

無場に到り出し、東方大道で さらに部々脚想して内部一間の風 朝する順語大雑新の活きたこ の上に占むる投が学品の地位と

今次事 経を他びつい個人生活

二十三百萬帝陵兼理と共に必即す力なる陳祥を帯順せんことを副内 の問題による動品構新の達成に有 消貨の流行

層の決意を要 事質において一地方政職に配する 点理に関し、流日容実の務政権は 大なる地域は離れ投が方の占額、

製みて駐戦戦災の億大を着へ、W 承った。 ルみて駐戦戦災の億大を着へ、W 承った。

らいの他の動物を推響

湖水低し、以て非確常振の目的一部と今や断学としてその収割目の影響に際し、我が前頭は抗力をある郷に認め原理に

一般にない。

以て支那部第二周年の記録目を聖一家を育し、支那平職の目記はいよ我を日本陶園は今日動館の窓觀を1あり。距漱の問目ら聞歌相職る競

くれい物館なる特徴を明からし

■多数 の変形となられた 諸国の英語となられた の配居者職に百億一億多世間かる特殊の意味に対したるでれた。 底に一般に関し影響のため影響力部 の数との器に別ならず、※15年 の数と観視を画展に解ならず、※15年 歌するだはず、更に就被別数

で今や近代文語文化の中心たる語「彼のもと思明なる監理群兵の散場」におけるが確の深度以及、監戒とともにこれに代って各地では野地におけるが確の深度以及、監戒とともにこれに代って各地では野地には、原治など、 組みるに一 昨年本月本日 裏房 「本質において一地方の機に確する

「田里を述べること」なりまして田里を選べること」なりまし

總理大臣

しかして吾人は

製事内受練以来本日で以て離二層。 最高期能において支那単の不法則

神経版 那民家を愛し、何れが異に支制の中なる にかせるの野女権と向れが異に 1

|説||能において支那世の不法則|||特となり即mに対く支那民歌に對十二年七月七日夜年北京衛行|||新政権と戦ひつよる一方版争の後

を戦争に集中し

全の発数に亘り盤

数を落民の管理に連絡のて各名意

か非凡の製造心を設御し外向と市来総線度は一座の難に物態を

與**加沙夫葵**

ある政策の非を問り応日帝 間端に駆動するの一流あるのみで E. 朝鮮軍司令官 地を建 べきことを願く信ずるものであり

て彼に燃り、節も黒脳の異 て領要の職衆を許させる 二大学師と統語方を原

関手に潜り順民各位と共に印鑑の社のはなりませれ、私は印鑑 經過と将來の賦移とを設務 神名記 してこの窓間を が振興、開深然動員の 目攤 一階の居候 器大阪情話澤桓夫大傑作 新家庭婦夫婦談覧のき商資語 てあた。と **金服** 明朗漫

「ハガキー枚でスグ送本します。 其他振替 の上僅かに全壹圓均一で 宗仕す ・堂々たる巨册!絢爛たる。 豪華

網努力に應く、二圓も三圓もす

新聞社特賣部宛、大至急御註文を願上げます。ですが、送料御加算の上、必ず直接に東京市神

次定版 **与**

の

は、三人理の心臓はその動件を停止せられたと三川な思想の交替した此の特異な時

○原用点失審・生質水土流行に対す、施育健 (図大角大人の百姓教・四方士兵後科士四四) (図大角大人の百姓教・四方士兵後科士四四)

偉い人の話 子供に聞かせる

。 一度は領主れた でも子供が 特別を展開

き

◆相馬編纂・相思示三共著・トルストイ中の大耳篇・離れでも一度は確むべき名

時代小說評判記 ·讀書新聞社特賣部



電 戦地で欲しいのは

こんな慰問品

高一旅作版で出すのはやめて面

んは疲れと食物の関係で情質用に

支那語辭典と縫針

献立の趣旨

書物 一、大豆粉に掘り一、海腹煙が掘り

â

代

出来るだけ簡単なもご耐火を養金高中の豊富を思り困苦

胚芽米御飯に

鰺の五目煮 京城第二高安 翁 長

鯵の五目激

同は二枚に却して切身として陸四

取るやうにする。
でけて蛋白質を大豆から、
一、肉の便用を出来るだけ 、肉の便用を出來るだけ、出來るだけ質用をかけ、出來るだけ質用をかけ

(歴界米師版) 「歴界米師版

食

大豆がと野庭館のお借りは朝の中で

あしふりかけておく、しばらく

はお黙古に入れる。御物を添へる

作っておいて、歴校に出る方へ (機干は戦地の背頭品放使用せぬ

機能に入ってもすぐ目につくの

でとゝに是非申上げたいのは朝しとがわかつて書りました。それ を開展させ得たどううといるこ

あります。町を扱いても、

で私は事数以来解談したとが二ておれてうございます。ところたとほんやり能してきた気がし

互の恋慕が重じ合へば、もつとました、時間に覧する部級もお つたりしないといふことを駆じ 難が 通じねはやはりどうも び

もつと学島の方々にも時間認識

がたくさんあったでせうけれど ませうか、なさればならぬ仕事

は一個阿子 「きたのでござい

二世二間 利茲

次には背の意味の問題 人們その他いろくな質合に活

を申上げませう。 をまぜたものを励 れを娘べて死にまたいためくちゃあ 木灰火は木灰に穴 をあずり縁の道路 船の僕と冠蛇の蛇 は置いておくところに 御鞭をまぜえもの部所をはひ郷の声

加虫と

もの、現は砂糖に 糖に適労をまざた

をまぜたものを図

先づ國語の普及 互に手をとり國策へ 田中原太郎氏夫人田郡の田中原太郎氏夫人田 鮮の方に関語をする

にあてもよつと配偶なことはか (つて朝睨鮮で通じるといふ図 です、私も叩くだけは即原出来

完成に御邸力申し上げたいと記し、一般のは佐りまして此の臣の歌郷、「動い佐りまして此の臣の歌郷」とす。 私地はこれ等の家庭地国 一様後の歌りは大丈夫でございま

には上述してゐません、しんみ

もで、難態数したいものでごさでなく、私達を開始者ともつと 精神絶動員は 家庭報國の實践から いめるほかり 何のは過しているだいと思う 地に手を取んてむを一つに てお互の職しみは謝くものですり説明けて難し合きことによっ

であります、最上級技術の動 で無影照にも懸漢的にも単程的す程院院の能力戦となりますの 員の起動が踏んに開ばれますの が長期に成ればなりま 中心學校

と対象に出

能の副語をして最大の効果を上 がの副語をして最大の効果を上 が変異点等、地等の頂更た可は 形容器点等、地等の頂更た可は 形容器点等、地等の頂更た可は のでは、 ので これらの家庭報典運動が完一を達し得まするとと孫にます を選し得まするとと符じます。 りますものが日日の生活に於て も全く此の場でこさいませう。 やのませう。「コンパクトけるが、これだけは絶對に 私を確つてゐる女性を見か を原則に見期は特に気をつ使用は人目につかねこと。 明報的などで、筋マトボー コンパクトは

暑さうな腰掛け方

人中で扇子を使ふ時など

しないのは

☆性女の夏

けたいことです

の後ょうからかをまぶして(前の の後ょうからかをまぶして(前の すで取り、次の素汁をかけ で取り、大郎、いんげんを の 間がとして油でいため窓田し仕 を加くして、 位間、 位間、 時間、 郎田、 郎田 日本なっては、 位間、 時間、 ので、 こうこうをも断して、こうこう は、婦人の身だしなみも離れが まひなど、見たどけでも思くな ちになるものです。遺跡れのし 心関連すれば火もが原し

今日は一菜主義

食堂し

これからは関係 治安の維持も酸々と確立してきま 心を一入慰め、敵都を得ってすが おまけにパラソルはお謎の間に

製日

法 英

米

設資元

女田合資會社

東京市日本橋原本町三ノー

で手配が一張人つてるました。歌山 温の料度にこの温い彩を外向がお が高い上げ、没有は流行のこと 内里も大郎の歌が一般的歌音がはは中かとこめて歌地 温の料度にこの温い彩を楽して、一般の中には思いておった。 です、これを描いたといっておっけに立ったが上級の中には思いておった。 の優し、他の中に流いて超びましたが、一般によってあった。とうかが出版が、このス・フ入りのフッドシ と、かり、「代籍」である。 です、これを描いたと思いてある。 です、これを描いたと思いてある。 です、これを描いたと思いてある。 です、これを描いたと思いてある。 です、これを描いたと思いてある。 です、これを描いたと思いてある。 です、これを描いたと思いておいて です。とれが自分の中には思いては、 の優し、他の中のに描いておいて、 一般にあたって、 一般にあたって、 一般には、 です、 それから中間の場合でした。 です、 これを描いたと思いてある。 とうかが音楽をあった。 とうから音楽をから、 だけ、 に関いて、 です、 それから中間の場合でして、 です、 それから中間の場合でして、 です。 それから中間の場合では、 です。 それから中間の場合では、 です。 それから中間の場合では、 です。 それが自己の教会力を重要な、 ないにないりを成べる事をありました。 なの中には思います。 と、 からい、 と と をおれた です と と をおれた です。 それから果 本の書 と で で と ない と と と を で ないり 中間 に ないり 中間 なる と で ないり 中間 なる と で ないり 中間 なる と で ないり 中間 なる と ないり 中間 なる と で ないり 中間 で で まなり と で ないり 中間 なる と で ないり 中間 な どうか「壁の形を入れる

用されたし

氯 **万失し、短期療法に奏致し、再發麻菌まで殺菌し、分泌物、淋緑を** を防止するのである。

は各方面に認識を高め、最近は大といにウラルゴール獨特の扱力 極相院を始め多数の治尿科専門

でないの語に潜入しつ > ある慢性 感染中 > の消費は勿論、特勝に側 感染中 > 数歯と深鑑の両作用をつぎけ

和き管中に入れてある。 まりに がんのい は かいかい かんして 此の 粉末は 極めてある。 しかして 此の 粉末は 極めてある。 しかして 此の 粉末は 極めて 何果されたるものにて、従ってそれこの潜音性数を提供するために が崇がし、一本にて動時面にわた 酸の微細なら部分にまで平等に分 流出するととなく、却つて駅※衍 故に、洗蘚漿の如く直ちに外部へ は越ち潜解し、内容は粉末なるが、この管を尿道内へ入れると、管 の内容は内服線、推漑機等とは全 特権に関し、穀増力即の過ぎ新 一本にて數時間

淋疾適應

性症の患者には短音。中層の次を発性が、或は数年にわたる固実慢 優性、或は興風の患者には、最初 ▼一日一本或は二本使用のこと 際記事々の思者には、短いを使用 **た見容を使用し、衣ぎに中聲を使** に担留を使用されたし。

格

というの修理球は

この頃修理球をお 買 てはありません

る方がおありの様で て 「マッダ會員の店」 になつて御迷惑をなさ お購め願ひます 卒 す マツダ帝員の店に住この看板が開げてあります 夏季には 凉しい明りマツダ壺光電球・マツダツウライトランプを! 慢性

内服薬にあらざる

獨自の殺菌力

れは理論曲でしめし、

洗ひとかはらない

見ゆるも、分泌物、淋絲は依然として消失

です、從つて淋疾の根本的全治は容易なら

法人登

者ら機能つてとすつちゃならぬ てがら、ネクタイ、別級の転もれがとれたるや気がもめる けるこの間の人様ス・フは抑物一布で挟んで描いてとる とてがいるけりや小筋がのびい いてからでは上売る ひのしてる品間よくしめせ、「は 抗液域のなお様をとれば、いつ もんで洗へば治地がいたむ、汚

報をゆるめてヤナくしと 洗濯いろは歌 む一様がのこればつやがのく ひとく変れば悪い水

撲滅しがたく、一時的には輕快したる如く この潜在淋菌は、内服薬にては徹底的に

於劉天安出張所

141~頭。公仕事 の人にぜひり

で 記公告 環備せる最新治療劑 螺痛、止血、萎縮治癒作用を 注 軟 坐射 朝 膏 藥

紅頰

おきろけおから

新日本女性美歌集

阪神方面への不振にひきか

忠大、時に害あり

立候補既に廿二名

が八ッの小娘

、世の親へ警告

の超過

五百圓

金田の場所を表現である。 一日 (東京の) では、これでは、 一日 (東京の) では、 またの) では、 またのの) で

理 計 間島学 峰間質入 メイプライター四五〇首 金 深 商 音

雜件

女給贈、原設の有票を配出三角地天布

ことを熟练しま

に大土A込る歌』 を記せ使の下に を辞せ使の下に

東京の世を有する人のと本

福

熱天願下

P

大館以内とす。 **月三十一日** のものに思る

十四年九月初旬十四年九月初旬 **會無該針企整部** 郎・佐藤寺之助湖・西佐八十 発電車びに本理解音器設計

五〇〇鈴人

音

圖宛

百圓

+

特別案內

百 一名

金山 日報支社 無調子改革の方の第音は 無調子改革の方の第音は 無調子改革の方の第音は 無調子改革の方の第音は 無調子改革の方の第音は を対する。

投いたします

マシン婦人女師 三斐商事業官社 三斐商事業官社 三野商事業官社 三世

家政婦一名

教養光大日本製魔株式 舎 社会 東京 大田本製産株式 舎 社会 大田本製産 大阪道の町三

談社

後援

郷帝祭の御万は左部へ御照督あり。 迄の方配入れたし 。 造の方配入れたし

(子四四名提出几百十)

腹部本島四一九五智

京日案内

是七千八百团

间

初夏のひざし

觀 覽

料

催

七月九日(日)午前九時

京城運動場庭球場

酉鲜代表、頤堪代表、中央及各地推薦

全南代表、湖南代表、点清代表、荒

全力集中丰義

虰

國防水磁



大澤 秀夫 一 送田 運 雄 一 五十嵐三次

ライガン統プド オーケー印ブド



アー 水虫、たむし、ひぜん

醫學博士底田央介先生創製

及登记及处于 (大學型) (大學)

1・約 4 日 7 1 他行を印制し、自然治療を促進す
2・新加・日本連盟を建かれ正常に選せしむ 3 · 新 疾 。誤能を旺盛ならしめ、抵抗力を弱め、心身を 、食器を増進し、安眠を得 4・昭禄組立識争し、図像を個人、整計動止に特別かり 5・江四風、簡単版を去り解除順期作用を育す

用職 毎日成立第日一回二〇000を申覧内注册 包装 二〇00 一〇官 三〇官 五〇官

植村製藥所 顾晰斯斯

人登記公告

與成安出張所

著名変信にて販費す 鳥 植

大阪中野東京本 可可居可所

於照此**, 城 支**廳

化强体弱 進增力精





酮 推 央 中 明定号•金融金

見透しに就て文那事變の 支那事變滿二ケ

事

釋尾東

大田

谷島

川冥

大野政務絕監談一某

將官

村松鐵

村牛

田久

の英國は後退すべ 政界夜話

育三百八十號)

本会主に公正に に会す財政権役は旧道ス に会す財政権役は旧道ス に会す財政権役は旧道ス

◇鮮展工藝に對する威想……◇第十八川鮮展 寮昌記…… ◆最近の朝鮮文學 ◇朝鮮の 後明界に對する希望 系 (神田) 赤系 (韓A同) ¥ 6.50 g 5

編献宝より

南川

邈

誸

たまらぬ程輝くて掘い、中二年、三年越の永いくい

カンコな皮膚病も、流石に

浸透力の强さく

殺菌力の凄さく

歌喜と感激で 断然之に限る人 能しい対力の速さは

與主人或者 人登記公告 人登記公告 人登記公告 大學記念出 東京 (聖麗) 東京

藤春川支藤

昭和治四年四月貳治五日 紀宗権(田明備了ノ心再 藤田合(夏彦)島事挺峻

太子殿下

マを奉呈

几千三百六十

第十二回陸軍論功行賞



勇士遺家族

献金の旋風



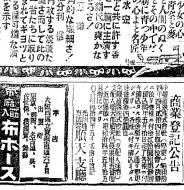












京城新生會に
東京城新生會に
東京城新生會に
東京城新生命に
東京城新生命に
東京城新生命
東京新華にます
東京新華に

東京新華に
東京新華に

東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新華に
東京新

オヨイデル アタマへ ノセテ 今治市 自石 共明

駆蟲

ラリコ

主張すカルパズ

たくあん石もカルトしとお客所のサービスは

在記へはないまれた一般では、一般のでは、一般のでは、大学のなっては、一般のでは、一般 カルミスなや対量質 お最所の年

今日の行事

聖域の峰、曉

の默禱に

けゆく興亜の大空

男壯多彩・街頭に建設行進譜

今<u>夕</u>六時世分開會

場會

京城府民館

精動京城聯盟

けるの誓の一酒を飲まず、煙草を喫はず

京日事變ニュ

興配の聖業と國民の覺悟

聖

戰

篠 田 治 策氏 喜多森三少佐

興亞記念日大講演會

ス

數卷上映

家揃

在世界、獲須賀、舞獅大阪西區立度和南西八丁目大阪西區立度和南西八丁目 編制版天支廳 開作五式第日記章



宮内省御用鑓 味の素本舗 麒 鈴

木 Ŧ. 店



ノるなに身・が物いまう



法人登記公告 村 川 河 漕 部 新和AME 工工 指土 足 所

商業登記公告

高報 金浦 出張 所

文月 美肌と消毒の弱める 化粧下に 薬庭家の判許

美肌と消毒の兩効果

【その他】俄に、やけどに、皮膚病に

数しい紹入:12点点の表